

答 供用開始以降、事業契約書、提案書、募集要項等をもとに維持管理及び運営業務を実施してもらうことになるが、この業務内容については、市でモニタリングを実施する。業務報告や日誌などをもとに業務内容の確認を行い、施設の巡回や監視、また説明を求めるなどチェックをしたい。問題がある場合は、協議の上、適切な指示を行い対応したい。

問 働き方改革の話が国から出ており、働き手の生産性が問われている。市としてはどのように考えているのか。庁舎内でのように働き方改革を進めていくのか。

答 働き方改革は、社会問題である過重労働やメンタルヘルスなどの諸問題に鑑み、就業環境の整備や休暇の取得を促進すると同時に業務の効率を上げることで、働くことと、その成果をより高い次元でバランスをとることと認識している。取り組んできた行政改革手法を見直し、組織が一丸となり改革に取り組み必要がある。また、生産性を高めるために、職員が生き生きと働ける環境整備

備をする必要がある。

問 ソフト面も考え、本庁舎の機能をどのようにすべきかしっかりと考えてほしい。マイナナンバーを活用したサービス実施に向け、子育てについて指摘もしてきたが、ペーパーレス化も含め、新しい時代に合った庁舎機能は、どこまでできているのか。今後どこまでやろうとしているのか。

答 法的な義務づけはないが、国はマイナナンバーの普及とマイナポータルを活用した住民サービスの向上を推進している。子育て関連は大きく3つの利用形態が示され、子育て関連のサービス情報の提供、電子申請の実施、お知らせ機能による通知などがある。電子化に役立つアプリの活用は考えており、健康増進課の母子保健分野における妊娠の届け出や、子育て支援課の児童手当等の各種の届け出、認定請求、子ども未来課の保育施設の利用申し込み等でサービス提供の準備をしている。そのほか、図書館カードや、ポイントカード、各種会員証にも利用可能であるため、これを

活用できるような仕組みを構築したい。

問 大阪府では約半分、和歌山県ではほとんどの市で、児童手当などの手続をスマホでできる。奈良県は奈良市だけで非常に遅れている。新分庁舎ではできて当たり前で、新本庁舎機能も早く取り組まないという意味がない。新本庁舎を考える上では、駅前となるか、ならないかが、周辺の開発も含め大事な部分であり、八木西口駅については何回か質問をした。県議会で、知事から「しっかりと檀原市が先頭に立ってやっていただきたい」との答弁もある。市長の考えは。

答 県と市と近鉄で話が進んでいる。新しい医大周辺のまちづくりの中で、新駅は当然あるべきものだと考えている。西口駅も存続する、そして新駅も当然つくる、この方向で本市は進んでいる。

問 八木西口駅あつての新本庁舎という位置づけでよいか再確認したい。駐車台数も考えていかなければならず、市としては、八木西口駅を存続させた上での新本庁舎なのか、この駅と新本庁舎は別問題だという話か、現段階での整理は。

答 八木西口駅と新本庁舎は別である。



新分庁舎

問 保護者から要望が多く、9月議会で来年度予算に調査費用を要求したいとの答弁だったが、調査内容と進展は。

答 小・中学校の普通教室全てに設置するには、キュービクルの改修等の電源工事が必要になる。財源、工法、工期、騒音の問題や、従来方式、レンタルまたはリース等の手法等、問題点を整理して今後の準備とする調査費として、来年度予算に要求している。

問 今まで工法や各市の状況などを調べたようだが、それとの関連は。

答 より有利な施工方法や県外事例の資料等を取り寄せて最適な手法を模索しているが、整理すべき課題が多く、職員だけでは限界があるので、専門家による調査を行いたい。

問 早い段階で方向性をまとめ、夏の暑さで苦しむ子どもたちのために早く設置してもらいたい。今後の予定は。

答 来年度の調査結果を踏まえて今後の方向づけを出したい。クールダウンのため単独幼稚園10園の1部屋にエアコンを設置する補正予算案を本12月議会に上程しており、来年度に使用できる予定である。小・中学校は幼稚園に引き続き実施する予定である。

一般質問
原山 大亮
《いずれの会にも所属しない議員
日本維新の会》

小・中学校のエアコン設置に関する状況

国民健康保険の
単 一 化

問 檀原市国民健康保険の加入状況と財政状況は。